

施設向け  
**感染対策レター**

令和4年9月  
第20号

川崎市保健所 感染症対策担当 編

TEL : 044 - 200-2342  
Email:40kansen@city.kawasaki.jp



### オミクロン株対応ワクチン

川崎市では4回目のワクチン接種を済ませた方は、64.3%に達しています。  
(9月5日時点)

当初10月以降とされていたオミクロン株 (BA.1) 対応ワクチンが、急遽9月中旬から都道府県に配布されることになりました。川崎市でも9月26日から順次オミクロン株対応ワクチンが、医療機関、集団接種会場でも接種可能となります。

### オミクロン株接種対象者や接種開始時期は

初回接種 (1回目・2回目接種) を終了したすべての12歳以上の方が対象となります。

川崎市では、3回目接種済みの18歳から59歳の方に4回目の接種券を発送します。

すでに4回目を接種している方については、前回接種から5か月以上あける必要があります。接種間隔は、今後短くするか国で検討しております。

### オミクロン株ワクチンとは

野生株 (流行初期の新型コロナウイルス) とオミクロン株 (BA.1) の2価ワクチンです。

効果がどのくらい続くかについては、まだ分かっていませんが、これまでの知見からは重症化予防効果は変異株に変わっても比較的長期に保たれています。従来のmRNAワクチンと比べると、安全性については変わりなく、有効性については上回るようです。

ワクチン接種していても感染してしまうことがあります。

### ワクチン+基本的な感染対策を



マスク着用



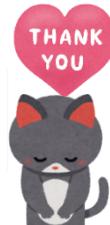
手指衛生



距離をとる



換気



### 新型コロナ濃厚接触者の対応

施設内で感染者が発生したら、陽性者の同室者、同じテーブルで食事した入所者も部屋移動している施設がありました。  
濃厚接触者の対応によっては感染拡大の恐れがあります。

- 疑いのある者・陽性者はすぐに個室へ移動する。陽性者は同室可能。
- 陽性者と同室の濃厚接触者は、そのまま居室に留まることが推奨される。
- 食事時の濃厚接触者が居室で1人であれば、個室に移動する。  
濃厚接触者では、新たな感染者が出るのが当たり前
  - \* 濃厚接触者の居室はイエローゾーンとして対応する。
  - \* 陽性者でも療養解除の後には、同室者の限定はなく陰性者の部屋も可。症状がある場合は10日間、症状がない場合は7日間が経過するまで感染リスクがある。(要注意)

《 イエローゾーン (汚染の可能性がある区域) での注意事項 》

スタッフの防護具

- ① 居室に入るが、入所者の近くに行かない場合はサージカルマスクを着用
- ② 食事介助や入所者がマスクを着用できない場合で、近くで会話する場合は、サージカルマスク+フェースシールド
- ③ 入所者に触れる場合は、サージカルマスク+フェースシールド+長袖ガウン+手袋

入所者に触れたガウン、手袋は入所者ごとに交換が必要  
サージカルマスク、フェースシールドに触れなければイエローゾーンを出るときに交換する。

同じ入所者であっても、体液が付着した可能性やオムツ交換後の手袋は交換します。手袋を脱いだら手指消毒が大事!

### 今年度のインフルエンザは

ここ2年間はインフルエンザの流行が見られませんでした。今年も南半球でインフルエンザが流行しました。オーストラリアでは例年と比べて約1か月早くインフルエンザが流行し、例年を超える患者数となっています。日本においても、今秋から冬にインフルエンザの流行が起きる可能性があります。

### インフルエンザワクチン

新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンは同時接種が可能です。

インフルエンザ定期予防接種対象者 (高齢者等) の自己負担相当額を川崎市が助成することになりました。(令和4年10月1日から12月31日まで)